

北海道の大自然を満喫！

阿寒摩周国立公園 PR ブースが札幌駅に登場！

JR北海道では、8 月上旬に新しい名称となる「阿寒摩周国立公園」のオススメスポットや釧路市と弟子屈町を紹介する PR ブースを水のカムイ観光圏協議会と連携して、札幌駅西コンコースに設置します。

日本最大のカルデラ地形が生み出す幻想的・神秘的なスポットを写真や映像とともにご紹介します。北海道ならではの景色が満喫できる「阿寒摩周国立公園」。自然はもちろん、温泉やグルメの他、夏ならではの楽しみ方や冬の情報も盛りたくさん。さまざまな情報をお届けすべく、自治体の発行するパンフレット等も設置します。

ぜひこのブースで情報を収集して、阿寒摩周国立公園を満喫する旅に出かけてみませんか？

阿寒摩周国立公園 PR ブース

■設置日

8 月 24 日(木) ※9 月下旬頃までを予定

■設置場所

JR 札幌駅西コンコース

■概要

- (1)阿寒摩周国立公園のパネル展
- (2)自治体等が発行する観光パンフレットの設置



【パネルイメージ】

■その他

- ・8 月 26 日(土)には水のカムイ観光圏協議会の方々がブースでPRを行います。水のカムイ観光圏のキャラクター「つるまる」も登場予定。
- ・無料でご覧いただけます。

<阿寒摩周国立公園>

平成 29 年 8 月に「阿寒国立公園」から「阿寒摩周国立公園」に名称変更予定。

国の特別天然記念物マリモが生息する「阿寒湖」、日本最大のカルデラ湖である「屈斜路湖」、神秘的な姿を見せる「摩周湖」などが含まれる、日本最大のカルデラ地形が広がる国立公園。